

SHINGON HORONIC

色  
IRO

は  
WA

匂  
NIO

へ  
E

ど  
DO

特集 和菓子の世界



PHOTO SHU FUJIWARA

平成十四年正月月吉祥日発行 卷二十一

## あければみちる

年が明けて新たなる一年が始まる。

年が明けるときに、過去の悪い物もすべて  
虚しくして、新年を迎えるべし

新たなる佳き物が入つてくる

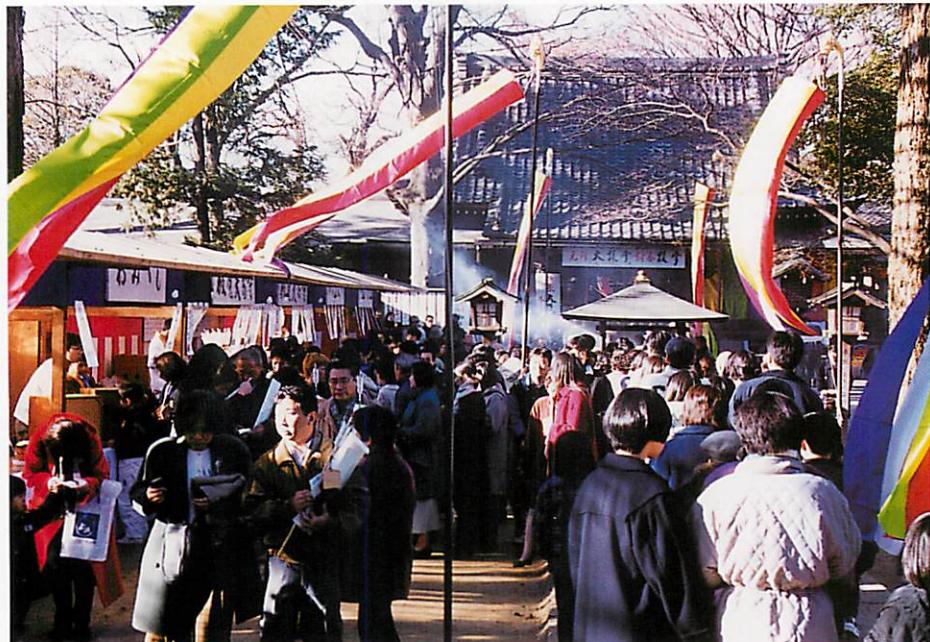
器を空ければ、新たなる物で満たすこともできるし  
座を空ければ新しい人を迎えるべし

器を空にするゆとりや、座を空ける余裕が  
新たなる世界を開く鍵になる。

良い料理人は料理は七分に仕上げる  
あと三分は客の舌の上で完成する

己の完璧さだけでは、他人に受け入れられない  
空けることで、虚しくすることで  
より多くの物が満ちてくる

よき新年を迎えるには、まず家や部屋を清め  
新たなる歳を迎える場を調べ  
松とお供えをお飾りする



## 特集

### 末富 和菓子の世界



3

お釈迦さまの真理の花束

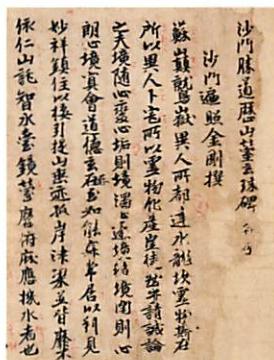


9

現代の道しるべ  
13

『弘法大師墨蹟聚集』の全貌 十  
墨蹟聚集の会報より

阿部龍文



11

弘法大師の芸術論 九

精神文化史 研究家 西宮 紘

新刊の紹介

18



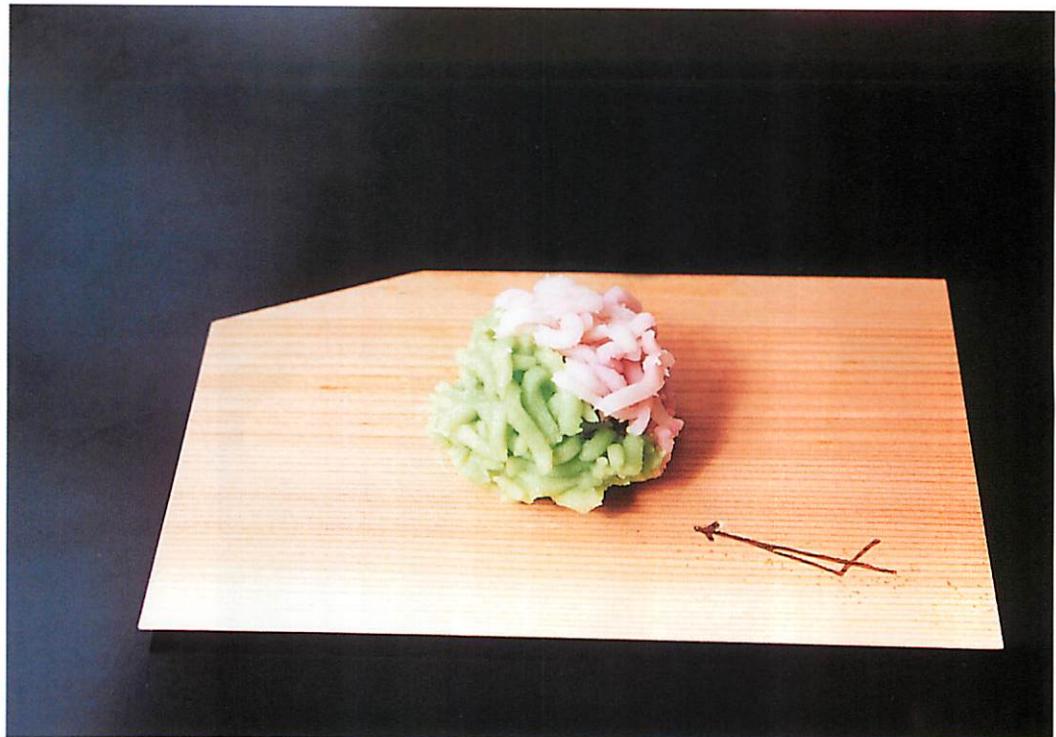
15

特集 末富 和菓子の世界

笹に包まれた瑞々しいちまき



和菓子ほど彩りも形も美しく自然な味わいをもつ菓子は少ない  
日本の美しい四季おりおりの美しさと花鳥風月を菓子に見立てながら  
味わう楽しさは格別だ



春が萌え出すような美しい「都の春」 桜色のきんとんは二種のきんとんを合わせ  
緑のきんとんはしろあんを鮮やかな緑にそめる

菓子の歴史は古く、菓子と書くとおり果物がその始めにある。熟した柿や栗はそのままお菓子としての風情がある。また菓子は神仏にそなえる貴重なものだった。遣唐使が砂糖を持ち帰つても、薬として大切にされた。茶も早くから日本に入り弘法大師も茶を味わうことを文章に残しているが、茶と菓子が出会うのは室町ごろらしい。そして茶と菓子が出会うことによつて和菓子の世界が大きく花開いていった。

京都の和菓子といつても奥が深い。和菓子の世界を京都の『末富』の山口祥二さんに伺つた。

和菓子の店は上菓子をつくる「菓子司」、お饅頭を売る「おまん屋」、餅や赤飯を売る「餅屋」に分かれます。

「おまん屋」は季節ごとにのぼりを立てて大きく「桜もち」とか「柏もち」と書いて店頭にたくさんならべて売ります。菓子司は暖簾だけで、売るのは蒸菓子ですから店頭には見本だけをならべます。そして何よりもオーダーメイドが基本ですね。菓子司は幕府から許可を得た店だけです。禁裏や神社仏閣、そして茶の湯の世界で用いられることによつて、洗練されたものになつていきました。



相生 紅白のきんとんが美しい 正月やハレの日に

京都が千年間都であり続けたことで、いい材料が全国から集まり、また京都は水がなによりも良いことが美味しい和菓子を育てました。上菓子は今は神社仏閣やお茶事などに使われ、また家の特別な行事や贈り物、来客のためのおもてなしなどに広く使われます。そして上菓子の基本は受注生産です。お客様の方から季節や用途に合わせて注文するとそれに応えた菓子をつくるわけです。末富は京都では新しい店です。といつても今から百年前、明治二十六年に亀末廣から暖簾分けして今に至っています。そして当時は暖簾分けした店がちゃんと成り立つようにお客様も紹介されました。

京都の菓子は家がつくるというのも大きな特徴です。東京は職人が菓子をつくりますね。東京の店に弟子入りするということは職人に弟子入りする。京都では家が菓子をつくる。営業と作り手が一体とも言えます。お客様がこんな菓子をといつても作り手が話を聞くから、お客様の要望を的確に菓子に反映できます。また反映できなくては上菓子はつくれません。

だから菓子づくりは楽しいですよ。お客様と言葉のキヤツチボールをして新しい菓子が作れるわけですから。そのために父からも菓子司は普段から良い物を見たり読んだりしろと言われますね。能狂言なども知らないと。お菓子を注文しようと言う方は教養もあり文化にもお詳しいですか。

山口さん自身が金剛流の家元につかれて謡を学んでいる。和菓子の楽しみ方を伺った。

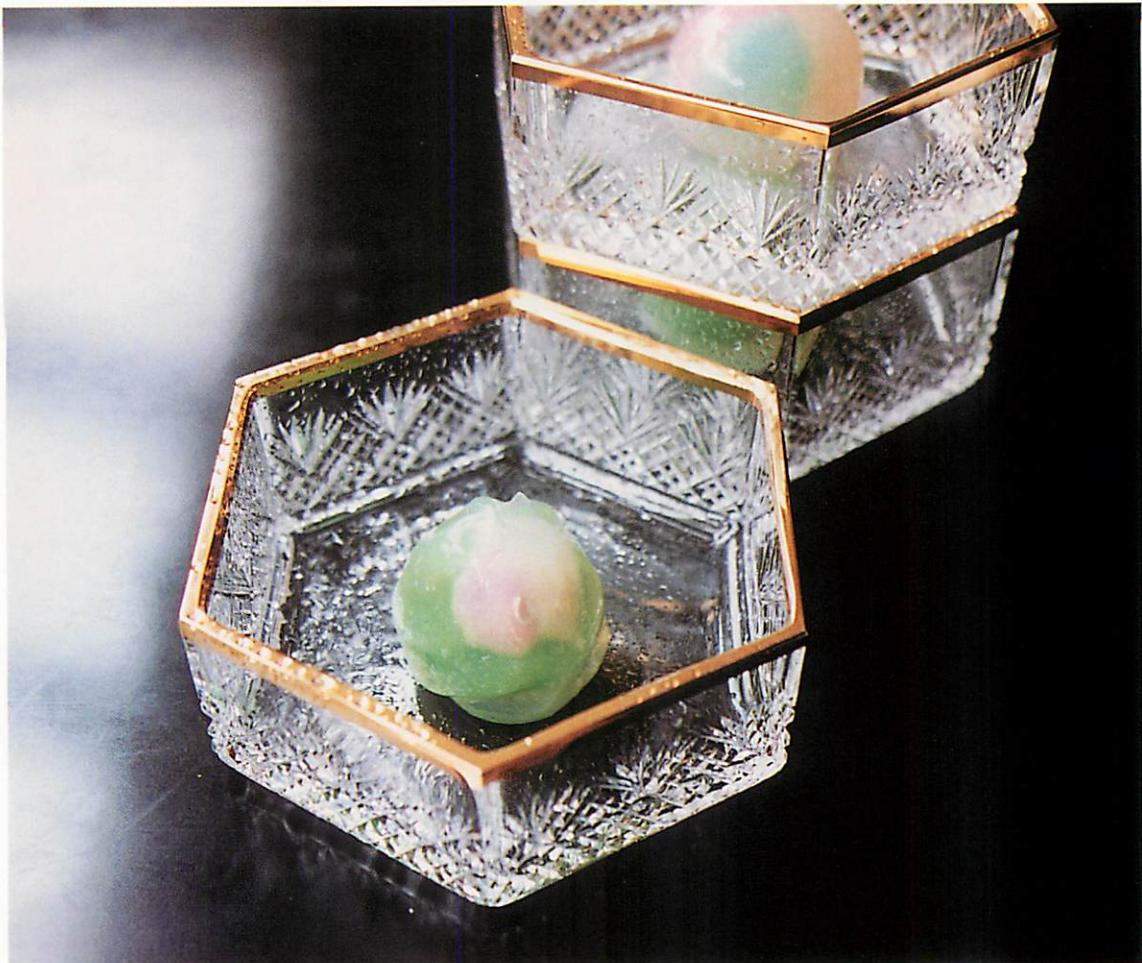
たとえば西洋のお菓子は料理の最後のデザートの位置づけですね。あれだけこつたりしている料理の割に料理に砂糖を使わないのでデザートを意識しているからですね。和菓子は菓子だけで一つの世界をつくれますね。お茶でも最初のおもてなしに菓子が出されますし、菓子は大切な位置づけです。茶会記には菓子の銘や菓子器の銘まで記されますね。ご亭主のご嗜好で菓子をつくりますが、かつては水屋でおつくりして、出来立てのお菓子をお出ししていました。季節にあい、花鳥風月を映していくので菓子の種類は数え切れないほどありますから色や形を見るだけでも和菓子は楽しめますね。東京のお菓子とは色合いが違います。東京の方が色合いがはつきりしています。東京は武家文化で京都は公家文化ともいえますし、京都は物事をはつきりだしませんね。



重陽 重陽は旧暦の九月九日菊の節句。菊の花に真綿をのせ翌朝その綿を顔に当てるとなじ美人になる  
二色で染めた薯蕷（じょうよ・つくね芋を混ぜてつくる）であんを包んだ季節感溢れる菓子



自ら落雁を作る山口氏



### 涼しげな葛饅頭

京都の和菓子は吉野の葛、丹波の小豆、そして京都の銘水等によってつくられる。甘さは控えめで、どんなお茶ともよく合う。

器との取り合わせで夏は涼しげに、冬は暖かく、また正月や節分にはそれぞれの楽しみ方が出来る。

和菓子は使う側の感性や想像力でいくらでも楽しい世界が拡げられる。

とくに末富の菓子は創意に溢れていて見た目にも美しく季節を楽しめるものが沢山ある  
若松・常磐・東風・紅梅・重ね扇・はないかだ・うらら・透き綾・光悦善哉・雁がね  
店頭には季節ごとに彩りのことなる菓子が並ぶ。かけ紙の美しさも末富ならでは。  
洋服やバッグのオーダーメイドが最近多くなっていると言うが、お菓子も一度、なにかの記念の時や素敵な集まりの時にオーダーメイドすると、菓子の素晴らしいしさが身近になる。

末富では毎年11月28日には「お火焚き」といって竈の上にお不動さまをお祀りして  
護摩木に願い事を書いていのる



秋の風情豊かな小さい秋

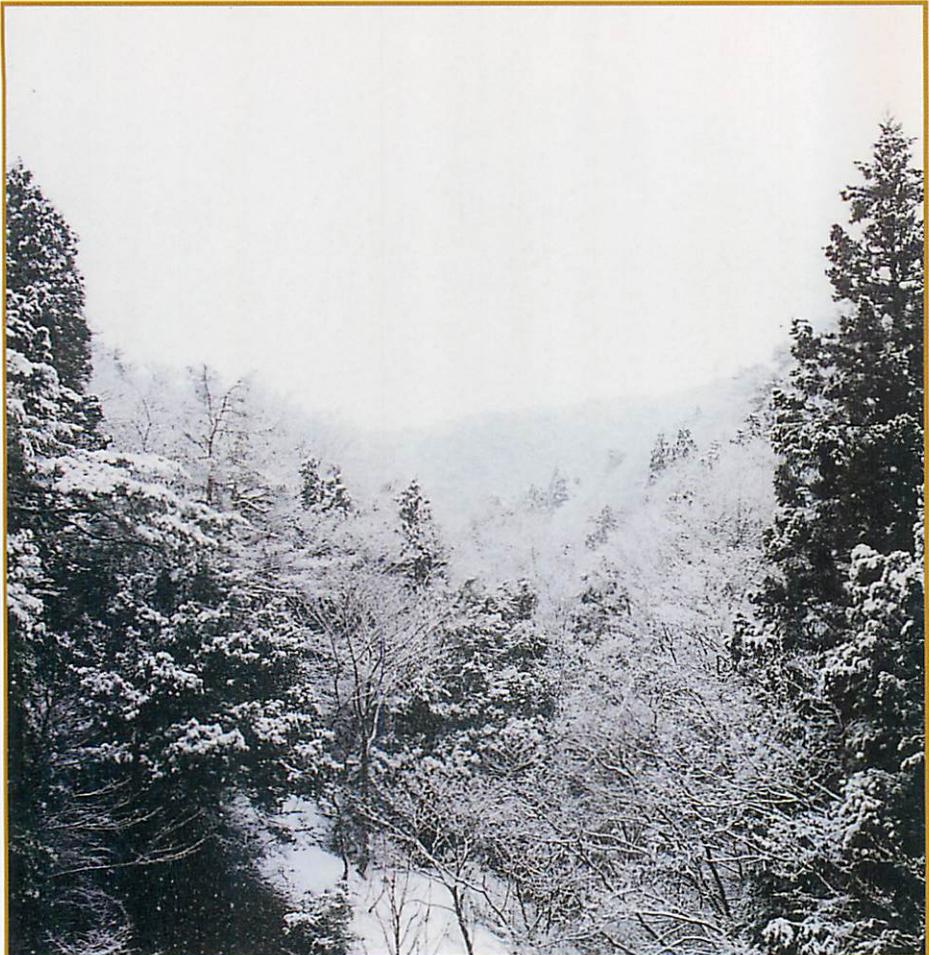
和菓子の将来には危機感がありますね。京都でも子供達が呼んでいくと洋菓子が出てきたり、ポテトチップスとかですから。和菓子の伝統は守らないといけませんけど伝統産業になつてはいけないと私は思います。新しいものにも挑戦しないと。

裏千家のお家元とニューヨークのワールドトレードセンターに行ったときに、野菜煎餅とか好評でした。そして肉桂<sup>(ニッケイ)</sup>が入つたものは良いですね。甘すぎず油を使いませんから健康に和菓子はとてもいいですね。ただ砂糖の量は変えません。お客様の体調で味覚が変わられますから、むしろ同じ味、甘さを続けることが、大切ですね。とにかく見て味わっていただくと和菓子の楽しさが、わかつていただけます。



末富  
京都市下京区松原通室町東入  
075-351-0808  
(日本橋高島屋にも出店)

お釈迦さまの真理の花束



Not therefore is he an "elder" merely because his head is gray.

Ripe is he in age. "Old invain" is he called.

In whom are truth, virtue, harmless, restraint and control,-that wise man who has cast out impurities is indeed called an "elder".

所謂長老

不必年耆

形熟髮白

惣愚而已

謂懷諦法

順調慈仁

明達清潔

是為長老



頭白こうべとして

このことによりてのみ

彼は長老ならず

彼の齡

ただ熟したりとも

これ空しければ

老いたる人とのみ

よばれん

彼に真あり

法と不害と

つつしみと自調とあり

かかる心のけがれを

除き去れる

賢者こそ

まことの長老とよばるべし

沙門勝道歴山墓玉珠碑

并序

沙門遍照金剛撰

蘇巔就嶽巔異人所都達水齋坎靈粉斯在  
所以異人卜宅所以靈物化產崖桂茲亦請誠論  
之天境隨心變心垢則境濁々遂墮一念境閨則心  
朗心境真會道德玄石如能麻常居以利見  
妙祥鎮住以接引提山寒迹孤岸津渠並皆靡  
依仁山託智水臺鏡蒙磨俯麻應挑水者也

二荒山碑銘 神護寺藏 重要文化財

『弘法大師墨蹟聚集一書の曼荼羅世界』のお申込お問い合わせは  
電話03-3705-7238 ファクシミリ03-3703-4979

## 「沙門勝道山水を歴て玄珠を瑩くの碑並びに序」

我が國最古の、というより、世界で最も古い登山文学です。登頂の記録としてだけでも、世界最古のもの。

弘法大師もすでに、少年の日、おそらく十八歳頃には、高野山に登っています。この時、吉野から、熊野連山を踏破して行つたのですが、吉野も熊野も、生駒、金剛山の山々も既に開かれしており、修行の場となつていました。

それらの山々は、いずれも信仰の山として開かれていますが、誰によつて開かれたかは、明らかではありません。そうした中で、どういう形で何時開かれたかが具体的に記されているのは、この日光の二荒山、男体山だけです。しかし、日本の山々は、何れも、勝道上人のような先徳によつて、神仏に祈り、信仰の山として開かれたものが多く、山頂に祠が祀られ、開いた人の名が伝えられているものも少なくありません。中には、その開山者の名前が入れ替わる例もあります。そうした中

で、補陀洛山、男体山のこの記録は、唯一のものとして、また、多くの靈山の開山の事情を知る上でも貴重な記録です。

今では、伝未詳の伊博士も、然るべき立場の識見も備わつた人であつたと思われますが、碑文のことがなければ、その名も伝わることもなく、勝道上人の事跡も亦伝えられることはなかつたのです。

### 「沙門勝道山水を歴て玄珠を瑩くの碑序に併せたり」『性靈集』二

『玄珠を瑩く』玄珠は淨菩提心で上人の登攀によつて本有の菩提心を瑩きかがやかせたと捉えています。ここでは

「碑文」の「序」を三度目の登頂までを意訳して鑑賞して見ます。それに先立ち、補陀洛山について簡単に記します。

補陀落山は、觀世音菩薩のいます山としてその淨土である補陀洛山と仰がれ、音をとつて二荒山となり更に二荒が日光になつて、今は男体山として、

日本百名山の一つに数えられています。

この山に登るには、中腹の標高一三〇〇メートル程にある中禪寺湖畔の二荒山神社中宮祠からで、急峻ですが登山路も整っています。

今では、勝道上人の登頂の困難さは想像することは出来ません。

勝道上人は、大谷川の北岸の清瀧、標高八〇〇メートル辺りから、標高二四八四メートル、標高差一六八四メートルを登攀して行つたと思われます。山頂までの平面距離で中宮祠からの倍あり、どこまでも続く切り立つ岩壁をいくつも越えなければなりません。何よりも、全く道のない一大原始林の中を登つて行つたのです。

では、弘法大師の碑文を味わつて下さい。（以下次号）

### 『弘法大師墨蹟聚集』刊行会

責任幹事 阿部龍文

## 千と千尋の神隠し

久々の宮崎駿夫の『千と千尋の神隠し』は二回見に行つた。異界と現を上手く交錯させながら、一人の少女の世界を描いている。両親と車の中でふてくされている少女が、逃れられない現実の前で初めて生き生きと輝き出す。神々が疲れと汚れを落としにくる風呂屋という場面設定やさりげなく環境問題とアニミズムを結びつけるのは宮崎監督ならでは。

そういえばあのふてくされている時の千尋は最近の日本人の姿に見えた。自立することもしないで、すべて他人のせいにして、いつも被害者や弱い者の立場ですねているか、開き直っている。

最近、車を運転していると突然車道に飛び出す歩行者や、四車線もある幹線道路の真ん中を逆走してくる自転車がいる。みんな若い。自殺行為に等しいが年々多くなる。若者に聞いたら、『自転車と車なら何があつても車が悪いんだから』

弱い者は弱いから守られるのであつて傍若無人が許されるわけではない。

## 日本は国家百年の計を示すとき

この原稿を書いているときに、貿易センタービルに飛行機が衝突したというニュースが飛び込んできただ。

やがて二機目が激突した。このビルは数年前の爆破に続いて、二度目だが、今回のテロによつて、アメリカの富の象徴が灰燼に帰した。

高校からの同級生がこのビルにいた。消息は未だに不明だ。しかし事件から一週間を過ぎた秋彼岸の法要で彼の冥福と、犠牲者の冥福を祈つた。

アメリカ人にとってかつて経験のない本土の被害と被害者の多さと被害の大きさが、新たな戦争の口火をきつた。テロそのものは言語道断

で、首謀者達は断罪すべきだ。しかしそれは、報復という名の下では、

戦争の火種を増やすだけだろう。

いまだに世界が力と力、それは軍事、政治、外交、エネルギー、食糧、そして金という経済力の争いの修羅場の中で、アメリカだけが突出し続けてきた。アメリカが最強の軍事国家でありアメリカがその突出した力だけを背景に報復を行うことは、世界がきわめて危険な方向に突き進む。

軍需産業にとって戦争が武器需要を喚起し、軍需産業を活性化する特効薬であり、戦争後のその国の復興利権は土木建設関連にとつても、魅力的な市場だろう。

アメリカが世界の警察を自認するならなぜイラクのフセインを捕らえぬままに、撤退したのか。武器を輸出し続ける国々に武器禁輸を働きかけないのか。

アメリカが世界中に展開する軍隊はアメリカを守ることが第一義で、

それ以外のことは二の次だが、これを機会にアメリカの軍事力の展開も変化する可能性がある今、日本はもう一度、国家戦略をしつかり構築しないと、産業は空洞化して、産業は中国等にもつていかれ、アメリカには大量の国債を買わされ資金を吸い上げられ、エネルギーも、食糧もまともに供給出来なければ、戦前の日本以上に危険な方向に踏み出す可能性も高くなるだろう。

## 隗より始めよ

国民に痛みをという前にまず政治家が自ら血を流すべきだろう。

まず政党助成金の撤廃。

衆議院を選挙区300人に限定する。

参議院は60人程度にし、政党を排し各界の専門家で構築する。

民間がリストラで血を流す今、政治家が率先垂範することで、眞の改革が達成できる。ましてこんな時期に

選挙制度のさらなる改正をしたがる政党が存在するからあきれる。その政党は小選挙区制に賛成して今与党にいながら、まったく責任ある政党とは言えない。

税制の簡素化と相続税などの撤廃。あまりに複雑な税制のため統括官などの裁量が入り税の公平化が出来ない。相続税はすでに固定資産税や都市計画税など払い続けてきた土地などに、さらに相続税を課すのはいかがなものか。まだ住める住宅を相続税を払うために破壊し、樹木を切り倒し土地をいたずらに細分化することは、環境破壊そのものだろう。

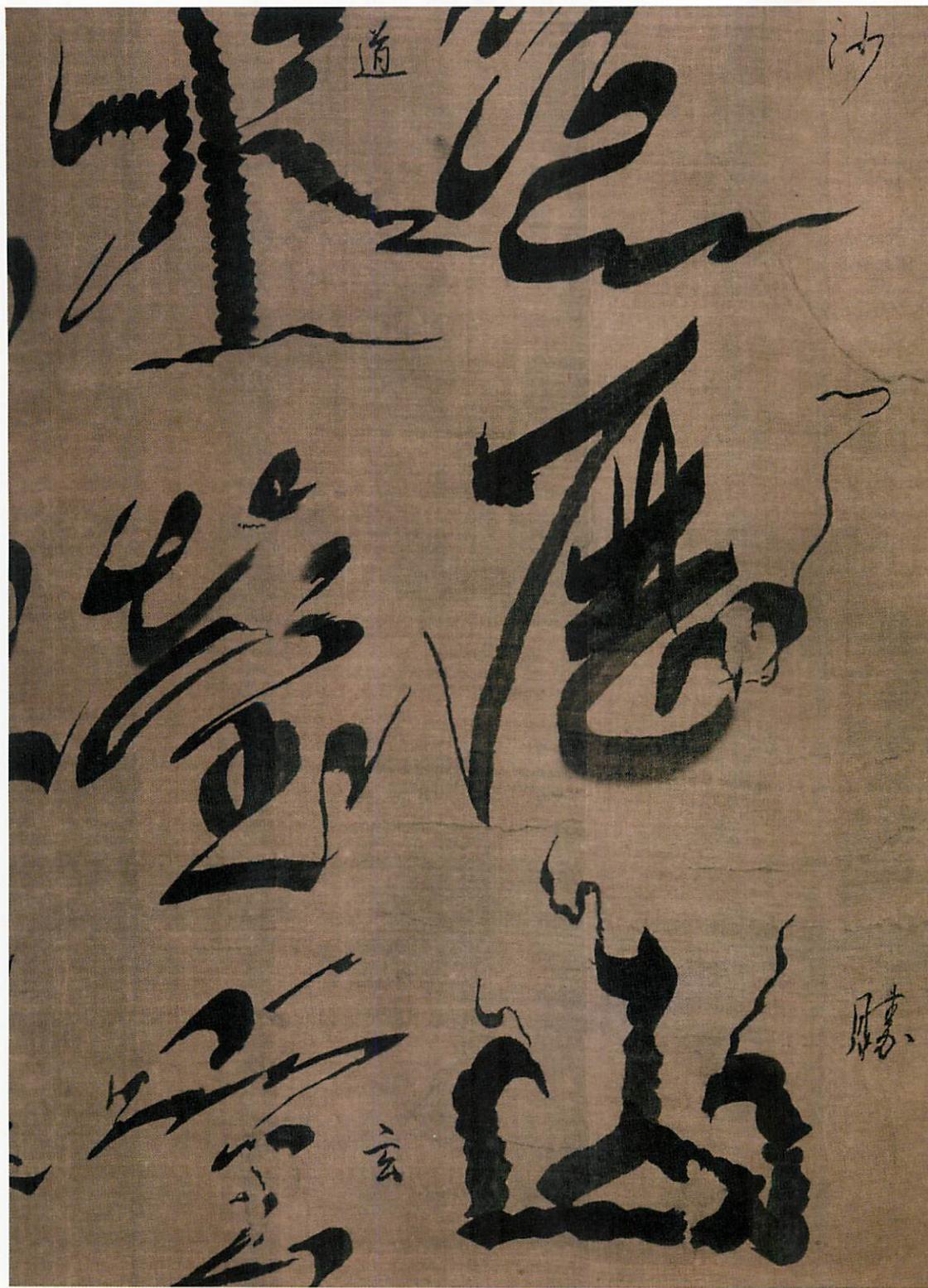
相続人がその土地なりを売却して利益が発生したときに税を課す方が自然で税も納めやすいだろう。

税を納めるためには住む家や働く店や工場を売却するか物納せざるを得ない。土地はそう簡単に売れないと物納と言うことになる。しか

し物納するためには土地の境界を測量し確定しなければならない。隣接する者の承諾も必要でそのための費用や手間は親を亡くした者の悲しみを癒すための心の余裕をすべて奪う。物納を受ける国がそうした手続きをせめて代行すればよいが、国は将来売りやすい土地から物納を受けるという。今のように物納する土地ばかりが増え続け、国有地が社会主义国のごとくに増えてもそれを維持管理するためにまた税金が使われる。

今や資産を持つ者は日本から海外へ移住して人の空洞化さえ始まっているという。

眞の改革を掲げるなら隗より始めよ。



二荒山碑銘 醒醐寺藏

# 弘法大師の芸術論 九

精神文化史 研究家 西宮 紘

お大師様は筆の選択に實に注意深い方であることがわかつたのであるが、それはまた筆という道具ばかりではなく、「筆」を表わす文字についても非常に神經を使われてゐる。つまり、「ふで」という言葉に対応する漢字を意識的に使い分けられているのである。例えば弘仁七年（八一六）八月十五日付の嵯峨天皇への上表文「勅賜の屏風を書し了つて即ち献ずる表」においては、鳥の足跡を見て初めて文字を作つたとされる黃帝の史官蒼頡の場合には「翰（ふで）を揮ひ」と言い、草聖と言われる張芝（伯英）の場合は「超翰」、書聖と言われる王羲之の場合は「筆」、お大師様自身の場合は「管（ふで）」と使い分けられている。しかもこれらの文字は、單なる「ふで」のみならず、それぞれの文字に、筆意・筆法などの意味も含まれてゐる。「翰」とは山鳥の羽根のことであるが、古い時代には羽翰（うかん）をもつて筆に代用していたところから、

お大師様は、王羲之以前の古人の書に対する対しては「翰」を揮うという表現をとらえている。張芝に「超翰」を用いるのは、張芝の書が章草、さらには独草体、さらには今草（草書）にまで及ぶ古今を絶した名人の書であるということが認められている。「筆」という文字は王羲之流の書を書する時に用いる筆意・筆法を象徴するものとして使用しており、奈良時代以前から日本でも王羲之の書が最高であるとされ、学ばれてきた歴史を背負つてゐる。

お大師様自身の筆意・筆法・道具としての筆に対しては、「管」を用いるのであるが、韓方明の『授筆要説』（八〇一年頃）には、筆管を把る五つの方法として、執管・撮管・握管等々を説き、「管」字が出てくるので、お大師様は韓方明の書法を学ばれたのかも知れない。しかし、「管」という文字には全体を統括し治めるという意味があり、またお大師様の書の傾向が、古人の書、羲之の書、雑体書、梵書等、総ての書を綜合しようとする傾向を見せ

ているところから、書の綜合のパラダイムを象徴する文字として「管」字を用いられたのではないかと考えられる。また「龍管」という文字は、天皇がお大師様の流儀で書される場合に用いられたのであろう。上皇となられてからそれは「玉管」とされる。もちろん、「翰」には文章と言う意味もあり、「筆」には文才の意味もある。それぞれ、時に応じてお大師様もそのような意味に用いておられる場合もある。上表文「劉希夷が集を書して献納する表」（弘仁二年六月二十七日）の「久しく揮翰をつつむで筆意にかなはず」という文章に翰・筆の区別を適用してみると、古人の筆意・筆法で書くことは人に見せないでかくしてきたし、羲之流は自分の意にそぐわない、といつた意味となり、一応は書写してみたものの気にくわないというのである。とすれば、原本は羲之流で書されたであつたとも考えられる。要するに、弘法は筆をえらばず、という言葉は、筆のみならず筆という文字についても間違つてゐたのである。

## 新刊の紹介

『おじいちゃん戦争のことを教えて』

中條高彦

致知出版社



かつて日本人は清らかで美しかった  
かつて日本人は親切でこころ豊かだった  
アソアの國の誰にでも自分のことのように一生懸命つくしてくれた

おじいちゃんが教える戦争のこと

中條高徳著

今年「パールハーバー」というあきれた映画をディズニーが作った。アメリカが経済と軍事力で一人勝ちしているからこそ、こんなおごり高ぶつた映画が出来ると思う。

ところがこの戦争がなぜおこったかを知らない人々が急増している。そしてその人たちが、日本への誇りも文化もそして歴史も知らないことに驚いた。この本は戦争を経験した著者が孫娘の質問に答える形で、戦争のことや日本のことなどを分かりやすく書いている。ぜひ家族で学校で会社や仲間で読んで欲しい一冊。この中の一節に、「日本人よありがとう」という本の序文に書かれたマレーシアの元上院議員、ノンタッヂ氏が次の詩を載せていいる。

かつて日本人は清らかで美しかった  
ひどい人たちだつたと  
思つてゐるようだ  
だから アジアの国に行つたら  
ひたすら ペコペコあやまつて  
私たちはそんなことを  
いたしませんと  
言えばよいと思つてゐる

何千万人もの人のなかには  
少しは 変な人もいたし  
おこりんばや  
わがままな人もいた  
自分の考え方  
おしつけて  
いばつてばかりいる人だつて  
いなかつたわけじゃない  
でも その頃の日本人は  
そんな少しのいやなことや  
不愉快さを越えて  
おおらかで まじめで  
希望に満ちて明るかつた  
ひとりよがりの  
自分本位のえらそうな態度をする  
そんな  
今の日本人が 心配だ

悪いことばかりした残酷無情な  
ひどい人たちだつたと  
思つてゐるようだ  
だから アジアの国に行つたら  
ひたすら ペコペコあやまつて  
私たちはそんなことを  
いたしませんと  
言えばよいと思つてゐる

そのくせ 経済力がついてきて  
技術が向上してくると  
自分の国や自分までが  
えらいと思うようになつてきて  
うわべや 口先では  
濟まなかつた悪かつたと  
言いながら

悪いことばかりした残酷無情な  
ひどい人たちだつたと  
思つてゐるようだ  
だから アジアの国に行つたら  
ひたすら ペコペコあやまつて  
私たちはそんなことを  
いたしませんと  
言えばよいと思つてゐる

自分たちだけで 集まつては  
自分たちだけの 楽しみや  
ぜいたくに ふけりながら  
自分がお世話をなつて住んでいる  
自分の会社が仕事をして  
自分の国と 国民のことを  
さげすんだ眼でみたり  
バカにしたりする

自分たちのことや  
自分の会社の利益ばかり考えて  
こせこせと  
身勝手な行動ばかりして  
ヒヨロヒヨロの日本人は  
これが本当の日本人なのだろうか  
自分たちだけで 集まつては  
自分たちだけの 楽しみや  
ぜいたくに ふけりながら  
自分がお世話をなつて住んでいる  
自分の会社が仕事をして  
自分の国と 国民のことを  
さげすんだ眼でみたり  
バカにしたりする

自分たちのことや  
自分の会社の利益ばかり考えて  
こせこせと  
身勝手な行動ばかりして  
ヒヨロヒヨロの日本人は  
これが本当の日本人なのだろうか  
自分たちだけで 集まつては  
自分たちだけの 楽しみや  
ぜいたくに ふけりながら  
自分がお世話をなつて住んでいる  
自分の会社が仕事をして  
自分の国と 国民のことを  
さげすんだ眼でみたり  
バカにしたりする

自分たちのことや  
自分の会社の利益ばかり考えて  
こせこせと  
身勝手な行動ばかりして  
ヒヨロヒヨロの日本人は  
これが本当の日本人なのだろうか  
自分たちだけで 集まつては  
自分たちだけの 楽しみや  
ぜいたくに ふけりながら  
自分がお世話をなつて住んでいる  
自分の会社が仕事をして  
自分の国と 国民のことを  
さげすんだ眼でみたり  
バカにしたりする

自分たちのことや  
自分の会社の利益ばかり考えて  
こせこせと  
身勝手な行動ばかりして  
ヒヨロヒヨロの日本人は  
これが本当の日本人なのだろうか  
自分たちだけで 集まつては  
自分たちだけの 楽しみや  
ぜいたくに ふけりながら  
自分がお世話をなつて住んでいる  
自分の会社が仕事をして  
自分の国と 国民のことを  
さげすんだ眼でみたり  
バカにしたりする

自分たちのことや  
自分の会社の利益ばかり考えて  
こせこせと  
身勝手な行動ばかりして  
ヒヨロヒヨロの日本人は  
これが本当の日本人なのだろうか  
自分たちだけで 集まつては  
自分たちだけの 楽しみや  
ぜいたくに ふけりながら  
自分がお世話をなつて住んでいる  
自分の会社が仕事をして  
自分の国と 国民のことを  
さげすんだ眼でみたり  
バカにしたりする

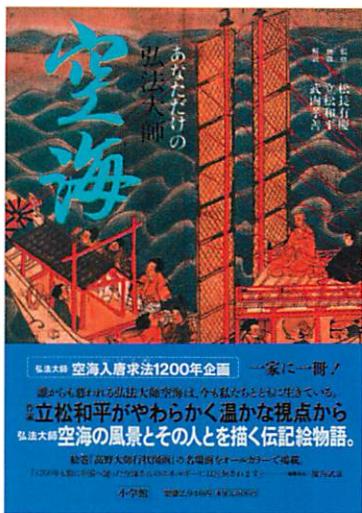
## 『あなただけの弘法大師 空海』

立松和平 松長有慶 武内孝善

小学館

日本は古来から絵解きの優れた文化がある。国宝の『絵因果経』や『鳥獸戲画』弘法大師の絵伝も鎌倉期にあらわれる。

その絵詞をオールカラーで復刻し、作家の立松和平氏が物語をつけた美しい一冊。



## 『プリンス近衛殺人事件』

新潮社

近衛文隆は近衛首相の長男であり、大きな体と明るい性格で、米国留学中にはプリ

ンストン大学のゴルフ部の主将として活躍、大学対抗戦では母校を優勝に導いた。戦争が始まつてからは一陸軍中尉として大

陸にわたり、終戦を迎える。ソ連によりシベリアの地で過酷な抑留生活の中で亡くなつた。シベリアへ抑留された日本人約百万人以上、シベリア抑留中に亡くなつた者は三十七万人を超える。ロシア人ジャーナリストがソビエト秘密警察の内部文書から近衛文隆氏の最期を解き明かす。

万人を超える。ロシア人ジャーナリストがソビエト秘密警察の内部文書から近衛文隆氏の最期を解き明かす。



## 『お笑い日本の防衛戦略』

テリー伊藤・青山

丸善株式会社

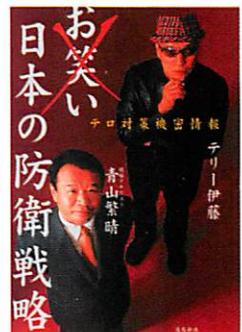
結婚式に政治家や代議士が来ると必ず「お國の為に日本の為に頑張っています。」と自己宣伝をする。

憲法では武力を持つことも、交戦権さえも放棄しているのに、小学生にも見抜かれる欺瞞に満ちた憲法解釈で自衛隊をつくり今日に至っている。しかしこのアメリカ製の憲法がある以上日本は日本の領土も国民もそして日本に住む外国人も守ることは出来ない。



## 最終章の『現代の教養』は必読。

するとも憲法には書かれている。政治家諸君必読の書。読んで何も感じなかつたら政治家なんて辞めた方がいい。



## 『東大生はバカになつたか』

立花 隆

文藝春秋社

文部省が日本人の知的レベルを意図的に下げ続けている。というとみんな「まさか、逆でしょ。」という。新学習指導要領では円周率は三、一四から三にしてしまつたことで、ついに極まったという感じだが、立花氏は東大という最高学府で二年間の授業の中で自分が目の当たりにした、日本の教育の現状を克明に描いている。



次回発行は3月1日予定

Editor ABE RYUJU Art Director and Photographer SHU FUJIWARA

Editorial Staff/ SAMURO MIWA TOKUMARU KOJI ONUKI REIO MOTOYAMA KAZUFUMI OHYAMA CHIGUSA

Homepage Design MASAAKI OKA HIROYUKI HANAWA Making Mechanic SANMITUSHA&BENRIDO & KORINKAKU

EDITORIAL OFFICE MANGANJI SHUGEISHUCHIIIN S.H.C

〒158 東京都世田谷区等々力3-15-1 電話 03-3705-1622 フaxシミリ 03-3703-4979

Shingon Horonic Irowanioedo 第一卷第二十一号 平成十三年師走一日発行